1	水道局		管路の耐震化				
事業概要	昭和40年代以前に布設した耐震性の低い取替困難管*1等の古い水道管については、これまで計画的に取替を進めてきた結果、材質的に耐震性に優れたダクタイル鋳鉄管への取替をほぼ完了している。この過程において、平成10年度からは、抜け出し防止機能を有する耐震継手管を全面的に採用し、更なる耐震性の強化に努めている。さらに、東日本大震災や都の被害想定を受け、より効果的に断水被害を軽減するため、現在、首都中枢機関、救急医療機関、避難所及び主要な駅等への供給ルートや、液状化等により被害が大きいとされる地域について、優先的に耐震継手化を行うなど、耐震化を一層推進している。						
	※1 取替困難管 取替困難箇所に残存する管で、昭和40年代前半までに布設した、内面がライニングされていない強度 の低い鋳鉄管や布設年度の古い鋼管で、強度が低く破損による漏水や濁り水の原因となる管						
これまでの経過	[管路の耐震化経過]						
			事業内容				
	平成 10 年度		抜け出し防止機能を有する耐震継手管を全面採用				
	平成 22 年度		「水道管路の耐震継手化緊急 10 ヵ年事業」により、取替計画 を大幅に前倒しして、震災対策を強化				
	11 平成 25 年度 1		東日本大震災や都の被害想定を踏まえた「水道管路の耐震継 手化 10 ヵ年事業」により、一層効果的に断水被害を軽減				
現在の進行状況	[管路の耐震化状況]						
	令和2年度					手度	
	管路の耐力	<b>直</b> 継毛率		_	47%		
					99%		
	+	大規模救出救助活動拠点等			98%		
	II #	由学			99%		
	要施設	崔   小学	校		85%		
	耐震があった。	大学	・高等学校・公民館等		74%		
			当たりの乗車人数 (20万人超)		84%		
	なり、これには、一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一		当たりの乗車人数(10 万人超 20 以下)		68%		
		東京 2020 オリンピック・パラリンピック 競技大会会場等			100%		
見後の	後しい。の供給ルートなどの研集性エルス原生的に進みていく						
問い合わせ先 水道局 給水部 配水課 電話 03-5320-6465						03-5320-6465	